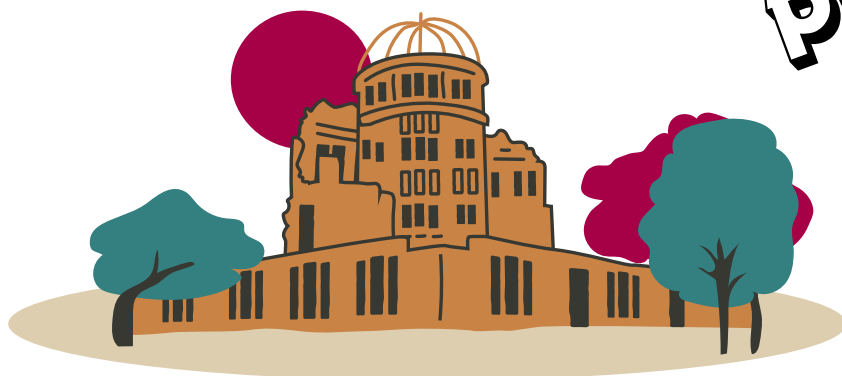


PEACE ACADEMY

part3



「広島で大学で学んでいるのに、原爆についてちゃんと語れない・・・。」、
「平和のために何かしてみたい!」と思われる学生の皆さん!
原爆被害の実相や核兵器廃絶の取組などについて理解を深め、
一緒に「ヒロシマの心」を発信する方法を考えませんか?
皆さんの実現したい『発信』をサポートします!

第1部

日時：令和6年10月19日(土) 10:15~16:30

会場：広島平和記念資料館東館地下1階
会議室(1)

● 講演

「軍備管理・軍縮と国家間の不信：核兵器廃絶への教訓」
広島修道大学 国際コミュニティ学部
教授 佐渡 紀子 氏

● 広島平和記念資料館見学(音声ガイドつき)

● 被爆体験講話

被爆体験証言者 瀧口 秀隆 氏

第2部

日時：令和6年11月9日(土) 10:00~17:00

会場：広島平和記念資料館東館地下1階
会議室(2)

● 被爆体験記朗読会

● 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館見学

● ヒロシマピース ボランティアによる 平和記念公園内の慰霊碑巡り

● 広島市の平和への取組紹介

● VR体験(8月6日の惨状を再現)

● グループディスカッション

※令和6年度は全部で5回(各回2部構成)実施する予定です。上記は第3回目の内容となります。
※第1部・第2部ともにご参加いただいた方には、修了証をお渡しします!
※『Part1』と『Part2』に参加された方もご参加いただけます!

・ 募集対象：広島県在住の大学生・大学院生・留学生

・ 参加費：無料

・ 定員：50名(申込多数の場合は抽選)

・ 申込方法：右記二次元コード又は電話

・ 申込期限：令和6年10月14日(月・祝)

参加記念品

広島平和記念資料館
総合図録
-ヒロシマをつなぐ-
平和グッズ2点



主催 広島市
(公財) 広島平和文化センター平和記念資料館

お問合せ先 平和記念資料館 啓発課
TEL: 082-242-7828

E-mail: keihatsu@pcf.city.hiroshima.jp

● ● ● 裏面にこれまでのプログラムについての参加者の感想を一部掲載しています。ぜひご覧ください! ● ● ●

参加記念品

今回の記念品のように、持ち歩いたり、日常でも使いやすいものはとても嬉しかったです。ありがとうございます。

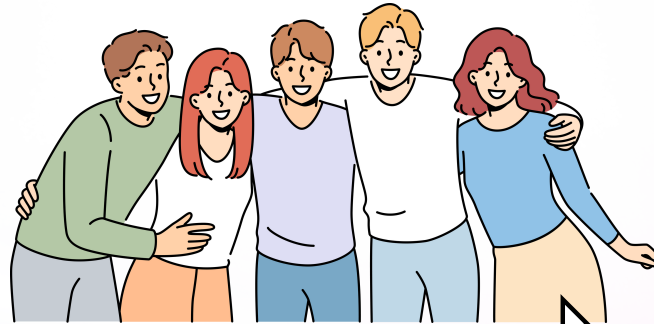
広島平和記念資料館見学 (音声ガイドつき)

音声ガイドを使ったのは初めてでしたが、目で見ただけではなく、声でも聞くことで、より感情が動かされました。

AI（被爆証言応答装置）の見学

私が思っていたよりも、リアルでとても驚きました。質問できる数も多く、本当にすごいなという印象です。実際に被爆された方からお話を聞くことができなくなる日は必ず訪れてしまうので、その世代の人に被爆者の方の証言を残し、そして聞いてもらうことに、大きく貢献するのではないかと思います。

VOICE FROM STUDENTS



被爆体験講話

被爆体験を直接聞くという体験はとても貴重な経験になりました。生の声は心動かす何かがあるように感じました。核兵器は絶対にダメということを改めて感じさせられました。

グループディスカッション

原爆、平和について同世代と話せる機会が少ない中、お互いのアイデアを聞いたり意見したりする時間はとても有意義だと感じました。他のみなさまの発表にも心打たれる点がありました。

広島市の平和への取組紹介

広島を中心に平和に関して世界のさまざまな地域とつながっていることを知ることができました。

VR体験

カラー化している、360°見回すことができるという点で、当時の記録写真とはまたベクトルの違うリアルさを体験することができました。